

令和3年度第3回生涯学習推進協議会  
会議要旨

日 時：令和3年10月1日（金）午後3時から  
場 所：京田辺市立中央公民館第3・4研修室

1 開会

会長あいさつ

2 議事

(1) 第3次京田辺市生涯学習推進基本計画素案について

(事務局) 【資料1について説明】

(委員) 成果指標の目標値はアンケートを基にしているが、アンケートの回答には、偏りがあるので、この成果指標は必要ないのではないか。

(委員) アンケートの偏りは仕方ない部分もあるが、成果を検証するためにも目標値の設定は必要なものと思う。ただ、もう少し高くしてもいいのではないか。

(会長) 目標1は現状が7割を超えており、既に高すぎるくらいなので、目標値をさらに上げるということは、難しいのではないか。

(委員) 第4章の施策は、第2次計画からの継続もあるが、以前は自己評価が高すぎる傾向にあったため、次期計画では、しっかり評価を行い、市民の意見を反映した事業にしていって欲しい。

(委員) 地域の活動に参加したいと思っている人の年齢別の状況を知りたい。

(事務局) アンケート調査の分析結果のとおり。

(委員) 計画の最終目的が学びの成果の地域への還元となっているが、自己実現のみを目的とされている方もいるのではないか。また、基本目標1(2)は施設のことのみの表現されているが、Web などを使った学びの場づくりも必要ではないか。

(会長) 計画は、地域への還元のみを目指しているのではなく、いろいろな形で学習を行うことが目的となっている。

(委員) 目的としては良いと思うが、計画の中の表現では目標3のみの強調されているため、そういう表現を変えた方がよいのでは、また、目標1(1)説明文の最後の表現が「検討」となっているが、実際に行うのだから「構築」などに変えるべき。

(事務局) 目標の表現については、自己実現と言った用語を加えるなどして、わかりやすい表現に改める。「検討」の表現も見直す。インターネットを使った講座等については、計画の中でも記載しているが、今後検討していく。

- (委員) 以前から、生涯学習センターが必要だという声があったが、ここでは「準備を進めます」という表現になっている。「つくります」と明記すべきでないか。
- (事務局) 表現を改める。
- (委員) 生涯学習推進協力員は地域の人々の気持ちとかニーズをよく知っていると思うので、この制度をもっと活用できるようにして欲しい。
- (委員) 各部署が行う教室・講座の参加者に毎回アンケートをとっていると思うが、その内容について、計画の数値目標に関わるものを追加してもよいのではないか。
- (委員) 計画の運用にあたっては、人材バンクの登録者など現場の人たちの声を反映させていってはどうか。
- (事務局) 学習に関わる方の意見等をうかがい、改善につなげていく。
- (委員) 障がい者と高齢者の施策が一緒になっているが、それぞれ、違うものなので、分けるべき。
- (事務局) 対応する。
- (委員) 障がい者も高齢化しており、その状況に合わせた講座なども必要だと思う。また、児童虐待防止の講座などは、それが本来必要な保護者が参加しないため、近所の繋がりなど、地域ぐるみの取り組みが必要となると思う。
- (委員) 生涯学習を行うなら図書館は適した施設だと思う。もっと充実させていくべき。
- (委員) 基本目標 1・2・3 とあるが、どこまでを目標とするのかは、個人で選べばよい。自己実現のみを目標としてもよいと思う。
- (会長) いろいろな施策を行っていく必要があるが、市の財政や人員といったことも考慮に入れて考えなければならない。
- (委員) 市ではイベント等多くの事業を行っているが、人員も限りがあるため、同じような内容のものは統合するなどの整理が必要だと思う。

## (2) 第3次京田辺市生涯学習推進基本計画素案に係るパブリックコメントの実施について

- (事務局) 【資料2について説明】  
意見なし

## 3 その他

- (事務局) 【今後の日程について説明】

## 4 閉会

副会長あいさつ